

# イエスのために歌う



大管長会第一顧問  
ダリン・H・オークス管長

賛美歌や初等協会の歌を歌うことは、イエスに対するわたしたちの愛をしめす一つの方法です。イエスはわたしたちに、もはんをしめしてくださいました。最後のばんさんの終わりに、イエスと使徒たちは一緒に歌いました（マタイ 26：30 参照）。歌うことで、わたしたちは次のようなことができます。

イエスへの  
愛をしめす。

せいをまねく。

霊的な強さをえる。

福音を学ぶために  
自分をそなえる。

歌うときは、歌詞の意味について考えましょう。悪い選択をしたい気持ちになったときは、初等協会の歌をハミングしてみましよう。歌うことで、天の御父とイエス・キリストをより近くに感じられるでしょう。

このお話は、「音楽による礼拝」『聖徒の道』1995年1月号、11-13をもとに書かれました。